

令和3年  
岩手県教育委員会定例会  
11月

岩 手 県 教 育 委 員 会

令和3年11月 岩手県教育委員会定例会議事日程

令和3年11月15日（月）午後1時30分

第1 会期決定の件

第2 事務報告1 令和3年9月県議会定例会の概要について （教育企画室）

第3 議案第20号 岩手県教育振興基本対策審議会委員の任命に関し議決を求めることについて （教育企画室）

第4 議案第21号 学校職員の懲戒処分に関し議決を求めることについて （教職員課）

閉会

## 事務報告 1

### 令和3年9月県議会定例会の概要について

令和3年9月県議会定例会が開催されましたので、概要について別紙のとおり報告します。

令和3年11月15日



## 令和3年9月県議会定例会の概要について

9月県議会定例会の概要は、次のとおりであった。

### 1 日 程

9月28日（火）	本会議（招集、議案等の提案）
10月5日（火）～7日（木）	本会議（一般質問、質疑、委員会付託、人事議案の提案及び採決）
10月8日（金）	休会（常任委員会）
10月12日（火）	休会（東日本大震災津波復興特別委員会）
10月13日（水）	本会議（常任委員会委員長報告、討論、採決：補正予算、条例改正等）
10月14日（木）～25日（月）	休会（決算特別委員会（教育委員会審査：10月19日（火）））
10月26日（火）	本会議（決算特別委員会委員長報告、採決：一般会計歳入歳出決算等認定、議案の提案、質疑、委員会付託） 休会（常任委員会） 本会議（常任委員会委員長報告、採決：補正予算）

### 2 一般質問

#### (1) 会派別一般質問議員数（9人）

希望いわて	3人
自由民主党	3人
いわて新政会	1人
いわて県民クラブ	1人
日本共産党	1人

#### (2) 一般質問（教育委員会関係：6人）

次の議員から質問があり、教育長が答弁した。

##### ア 臼澤 勉 議員 3件

(ア) 県立高校の再編計画と教育委員会制度について

- ① 高校再編計画の議論の透明化について
- ② 盛岡地区の高校再編計画について
- ③ 持続可能な教育環境の維持について

##### イ 吉田 敬子 議員 2件

(ア) 子どもたちの健やかな成長と生きる力を育む教育について

- ① 子どもたちの多様な体験活動の機会の創出等について
- ② 子どもたちの読書環境の充実について

##### ウ 軽石 義則 議員 1件

(ア) 移住・定住対策と雇用対策について

- ① 新規卒業者就職の現状と今後の取組について

**エ 高橋 穂至 議員 3件**

(ア) ICTを活用した教育について

- ① 県内の小中学校のタブレット端末活用の状況について
- ② タブレット端末等を活用した学力調査の今後について

(イ) 岩手県立特別支援学校整備計画について

- ① 県立高等学校における特別な支援を要する生徒の受入体制の整備について

**オ 飯澤 匡 議員 1件**

(ア) ILCの推進について

- ① 県南地域の工業高校再編と人材育成について

**カ 佐藤 ケイ子 議員 5件**

(ア) 新型コロナウイルス感染症対策について

- ① コロナ禍の教職員の状況について
  - a スクールサポートスタッフの状況について
  - b 抗原簡易キットの取扱いについて

(イ) 教育施策について

- ① 教員免許更新制廃止について
- ② 統合型校務支援システムについて
- ③ 部活動改革について

**3 文教委員会【10月8日（金）】**

(1) 教育委員会関係審査の冒頭、教育長から職員による交通事故及び不祥事に関する事案について報告し、併せて、職員の交通事故等の再発防止及び一層の綱紀の保持に努めていく旨報告を行った。

**(2) 議案の審議**

ア 議案第1号「令和3年度岩手県一般会計補正予算（第7号）第1条 第2項 第1表 歳入歳出予算補正中 歳出 第10款 教育費」について、教育企画室長兼教育企画推進監から提案理由の説明を行った。

(ア) 質問等

小西和子委員、斉藤信委員及び小林正信委員から新型コロナウイルス感染症の感染状況、修学旅行の実施状況並びに特別支援学校の設置基準及び教室不足等について質問があり、関係室課長等が答弁した。

(イ) 採決

原案どおり可決された。

イ 議案第20号「岩手県立学校設置条例の一部を改正する条例」について、高校改革課長から提案理由の説明を行った。

(ア) 質問等

斉藤信委員から宮古商工高校の校舎制等について質問があり、関係室課長等が答弁した。

(イ) 採決

原案どおり可決された。

ウ 議案第23号「財産の取得に関し議決を求めることについて」、教育企画室長兼教育企画推進監から提案理由の説明を行った。

(ア) 質問等

岩淵誠委員及び斉藤信委員からタブレット端末の整備状況、ICT機器の活用及びオンライン授業の取組等について質問があり、関係室課長等が答弁した。

(イ) 採決

原案どおり可決された。

(3) その他（この際発言）

小西和子委員、岩淵誠委員及び斉藤信委員からスクールサポートスタッフの配置、時間外在校等時間の状況、新型コロナウイルスワクチンの接種状況及び高校再編後期計画策定後の取組等について質問があり、教育長及び関係室課長等が答弁した。

4 東日本大震災津波復興特別委員会【10月12日（火）】

次の委員から質問があり、教育企画室長兼教育企画推進監が答弁した。

(1) 千葉 絢子 委員 1件

ア 児童生徒の心のサポートについて

5 決算特別委員会の審議

(1) 総括質疑【10月14日（木）～15日（金）】（教育委員会関係：1人）

次の委員から質問があり、副知事が答弁した。

ア 小林 正信 委員 1件

(ア) コロナ禍における貧困について

① 学校への生理用品の配置について

(2) 教育委員会審査【10月19日（火）】

令和2年度決算について教育長から説明を行い、次の委員から質問があり、教育長及び関係室課長等が答弁した。

ア 千葉 秀幸 委員 4件

(ア) いじめについて

① 令和2年度いじめ認知件数8,146件の結果への認識について

② 取組内容と成果について

③ スクールカウンセラーの取組状況と教師との連携について

(イ) ICT導入による成果と活用方法について

イ 米内 紘正 委員 2件

(ア) 部活動について

① 部活動の現状と課題について

② 今後の方針について

ウ 高橋 但馬 委員 4件

(ア) 県民計画に記されている不登校対策の令和2年度の具体的な取組について

(イ) 不登校について

① 令和2年度の県内高等学校の不登校の現状について

② 岩手県不登校児童生徒支援連絡会議設置の意図について

(ウ) フリースクールへの支援策の検討状況について

**エ 佐々木 努 委員 3件**

(ア) 学校給食について

- ① 米飯給食の実施状況の推移について
- ② 米飯給食の県教委の考え方について

(イ) 部活動について

- ① 市町村の部活動における任意加入を盛り込んだ方針の改定状況について

**オ 吉田 敬子 委員 6件**

(ア) 支援を要する児童生徒への就学支援について

- ① 特別支援学級に在籍する児童生徒数の推移について
- ② 市町村教委が学級設置を進める場合の県の支援策について

(イ) 医ケア児の就学支援について

- ① 県内の医療的ケア児の人数及び就学状況の現状について
- ② 看護師配置の現状、県から認定された特定の医ケアを行える教職員数の現状について
- ③ 就学先の10月決定についての県の取組について
- ④ 支援推進会議に設置された保育教育部会について

**カ ハクセル 美穂子 委員 3件**

(ア) 学校部活動の多様な選択肢について

(イ) 1人1台タブレット端末の有効な活用策について

(ウ) 発達障害外来を行うクリニックとの連携状況について

**キ 千葉 盛 委員 7件**

(ア) いじめ等について

- ① いじめや不登校についての対応策について
- ② 小中学校での「子どもの人権 SOS ミニレター」の活用について
- ③ 再発防止「岩手モデル」策定委員会の進捗状況等について

(イ) 教育活動や部活動について

- ① 岩手緊急事態宣言下における校外活動について
- ② 地域等により活動に差が生じたことについて
- ③ 全国大会参加の生徒等の対応について
- ④ スポーツ庁のガイドラインに準じた部活動の実施状況について

**【関連】 齊藤 信 委員**

(ア) いじめ等について

- ① 再発防止「岩手モデル」の公表について
- ② 処分について
- ③ 再発防止「岩手モデル」策定委員会の進捗状況等について

**ク 高田 一郎 委員 8件**

(ア) 児童のコロナ感染の状況と影響について

- ① 児童の感染状況及び教職員のワクチン接種状況について
  - a 令和2年度と3年度の児童の感染状況について
  - b 教職員のワクチン接種状況について
- ② コロナ感染拡大による影響について
  - a コロナ感染拡大による子どもの環境変化への影響について

- b 学校検診による要受診児童の検診状況について
- ③ 学校での感染対策の強化と学びの保障について
  - a スクールサポートスタッフの配置状況と成果について
  - b 検査体制強化の必要性について
- ④ 学校におけるコロナについての学び
- (イ) 一関工業高校と水沢工業高校の統合計画について
  - ① 今後の議論の進め方及びスケジュールについて

**ケ 千田 美津子 委員 5件**

- (ア) 校則問題について
  - ① 文科省の校則見直しについての通知の受止めについて
  - ② 県内中学校・高校における校則見直しの状況について
  - ③ 子どもの権利条約の視点に立った校則問題への取組について
  - ④ 教師の多忙化解消の必要性について
- (イ) いじめ・不登校問題について
  - ① 小中学校で暴力行為が増加している原因について

※ 各議員毎の件数は項目数であり、同一項目の関連質問は含んでいないため、件数と答弁実績数は一致していないこと。



議案第20号

岩手県教育振興基本対策審議会委員の任命に関し議決を求めることについて  
次のとおり岩手県教育振興基本対策審議会委員の任命をすることについて、議決を求める。  
任命（令和3年12月20日付）

職 名 等	氏名
釜石市長	野 田 武 則
矢巾町長	高 橋 昌 造
八幡平市教育委員会教育長	星 俊 也
雫石町教育委員会教育長	佐 藤 嘉 彦
一般社団法人岩手県PTA連合会副会長 同会母親委員会委員長	山 口 真 樹
岩手県高等学校PTA連合会母親委員会委員	玉 内 昭 子
岩手県社会教育連絡協議会副会長	佐々木 一 憲
公益財団法人岩手県体育協会理事	鈴 木 美智代
一般社団法人岩手県芸術文化協会理事	吉 丸 蓉 子
一般社団法人岩手県私学協会理事	浅 沼 千 明
岩手大学教育学部教授	田 代 高 章
富士大学経済学部教授	佐々木 修 一
宮古市立山口小学校地域学校協働本部 地域学校協働活動推進員	佐々木 良 恵
岩手大学教育学部教授	山 本 獎
岩手大学教育学部准教授	滝 吉 美知香
泉金酒造株式会社常務取締役	八重樫 由 吏
いちのへサンビレッジクラブ代表	西 舘 敦
株式会社長島製作所代表取締役社長	新 宮 由紀子

令和3年11月15日提出

岩手県教育委員会教育長 佐 藤 博

理由

岩手県教育振興基本対策審議会委員の任命をしようとするものである。これが、この議案を提出する理由である。

# 岩手県教育振興基本対策審議会の任用 新旧対照表（案）

現（任期：令和元年12月20日から令和3年12月19日まで）

（注）年齢は令和3年12月19日時点

区分	職名等	氏名	年齢	性別	居住地
第1号委員 (市町村長)	釜石市長	野田武則	68	男	釜石市
	矢巾町長	高橋昌造	76	男	矢巾町
第2号委員 (市町村教育委員会教育長)	滝沢市教育委員会教育長	熊谷雅英	69	男	滝沢市
	雫石町教育委員会教育長	佐藤嘉彦	66	男	盛岡市
第3号委員 (教育関係団体の役職員)	一般社団法人岩手県PTA連合会副会長 同会母親委員会委員長	山口真樹	48	女	盛岡市
	岩手県高等学校PTA連合会母親委員会委員長	横山由美	44	女	滝沢市
	岩手県社会教育連絡協議会副会長	佐々木一憲	57	男	盛岡市
	公益財団法人岩手県体育協会理事	浅沼道成	63	男	盛岡市
	一般社団法人岩手県芸術文化協会理事	小笠原卓雄	75	男	花巻市
	盛岡スコーレ高等学校校長 岩手県私立小中高等学校保護者会監事	及川求	65	男	北上市
第4号委員 (学識経験者)	岩手大学教育学部教授	田代高章	60	男	盛岡市
	富士大学経済学部教授	佐々木修一	68	男	花巻市
	宮古市立山口小学校支援地域学校協働本部 地域コーディネーター	佐々木良恵	58	女	宮古市
	岩手大学教育学部教授	山本奨	62	男	盛岡市
	岩手大学教育学部准教授	滝吉美知香	39	女	盛岡市
	泉金酒造株式会社常務取締役	八重樫由吏	60	女	岩泉町
	いちのへサンビレッジクラブ代表	西館敦	42	男	一戸町
	株式会社長島製作所代表取締役社長	新宮由紀子	48	女	一関市

審議会等の設置・運営に関する指針への対応状況

- ◎ 委員数【原則20人以内】 18人
- ◎ 女性委員登用率【男女いずれも40%以上目標】 33.3%（6名／18名）
- ◎ 若手委員（50歳未満）登用率【25%以上目標】 27.8%（5名／18名）
- ◎ 委員の平均年齢（R3.12.19現在） 59.3歳
- ◎ 在任期間8年超 なし

新（任期：令和3年12月20日から令和5年12月19日まで）

（注）年齢は令和3年12月20日時点

区分	職名等	氏名	年齢	性別	居住地
第1号委員 (市町村長)	釜石市長	野田武則	68	男	釜石市
	矢巾町長	高橋昌造	76	男	矢巾町
第2号委員 (市町村教育委員会教育長)	八幡平市教育委員会教育長	星俊也	66	男	盛岡市
	雫石町教育委員会教育長	佐藤嘉彦	66	男	盛岡市
第3号委員 (教育関係団体の役職員)	一般社団法人岩手県PTA連合会副会長	山口真樹	48	女	盛岡市
	岩手県高等学校PTA連合会母親委員会委員	玉内昭子	51	女	滝沢市
	岩手県社会教育連絡協議会副会長	佐々木一憲	57	男	盛岡市
	公益財団法人岩手県体育協会理事	鈴木美智代	46	女	奥州市
	一般社団法人岩手県芸術文化協会理事	吉丸蓉子	78	女	盛岡市
	一般社団法人岩手県私学協会理事	浅沼千明	55	女	北上市
第4号委員 (学識経験者)	岩手大学教育学部教授	田代高章	60	男	盛岡市
	富士大学経済学部教授	佐々木修一	68	男	花巻市
	宮古市立山口小学校地域学校協働本部 地域学校協働活動推進員	佐々木良恵	58	女	宮古市
	岩手大学教育学部教授	山本奨	62	男	盛岡市
	岩手大学教育学部准教授	滝吉美知香	39	女	盛岡市
	泉金酒造株式会社常務取締役	八重樫由吏	60	女	岩泉町
	いちのへサンビレッジクラブ代表	西館敦	42	男	一戸町
	株式会社長島製作所代表取締役社長	新宮由紀子	48	女	一関市

審議会等の設置・運営に関する指針への対応状況

- ◎ 委員数【原則20人以内】 18人
- ◎ 女性委員登用率【男女いずれも40%以上目標】 50.0%（9名／18名）
- ◎ 若手委員（50歳未満）登用率【25%以上目標】 27.8%（5名／18名）
- ◎ 委員の平均年齢（R3.12.20現在） 58.2歳
- ◎ 在任期間8年超 なし

岩手県教育振興基本対策審議会条例

〔昭和38年10月15日〕  
〔 条 例 第 4 4 号 〕

最終改正 平成31年3月26日条例第51号

(設置)

第1条 教育振興基本対策に関し必要な事項を調査審議するため、教育委員会の諮問機関として岩手県教育振興基本対策審議会（以下「審議会」という。）を置く。

(所掌)

第2条 審議会の所掌事項は、次のとおりとする。

- (1) 教育水準の向上に関すること。
- (2) 教育の機会均等の拡充に関すること。
- (3) 教育環境の整備に関すること。
- (4) 前各号に掲げるもののほか、教育振興基本対策に関すること。

(組織)

第3条 審議会は、委員18人以内をもって組織し、委員は、次に掲げる者のうちから教育委員会が任命する。

- (1) 市町村長
- (2) 市町村教育委員会教育長
- (3) 教育関係団体の役職員
- (4) 学識経験者
- (5) 関係行政機関の職員

2 委員の任期は、2年とする。ただし、欠員が生じた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会長及び副会長)

第4条 審議会に会長及び副会長1人を置き、委員の互選とする。

2 会長は、会務を総理し、会議の議長となる。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 審議会は、教育委員会が招集する。

2 審議会は、委員の半数以上が出席しなければ開くことができない。

3 審議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(庶務)

第6条 審議会の庶務は、教育委員会の事務局において処理する。

(補則)

第7条 この条例に定めるもののほか、審議会の運営その他に関し必要な事項は、教育委員会が定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

附 則 (昭和58年3月15日条例第19号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則 (平成13年7月9日条例第57号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則 (平成31年3月26日条例第51号)

この条例は、公布の日から施行する。